



木下さわこ
不動産学部4年

総合・政策

明海大学 不動産学部

不動産の不思議

第4回

学生たちの視点と発見

【学生の目】
東京都港区に5階建て25棟、500世帯以上が住める都営住宅団地がある。地下鉄銀座線表参道駅、外苑前駅から10分程度の便利な立地である。1957年か

ら68年に建設された旧耐震の建物は、築後50年程度経過して老朽化が認められる。現在、何らかの目的のために立ち退きが進んでいる。

住民に聞くと、立ち退きの説明会に参加しない人もおり、土地をディベロッパーに売却して一般の分譲住宅が建つという噂が流れるなど、立法及びこれに基づく条例が特別法として民法及び借家法に優先して適用されるが、法及び条例に特別の定めがない限り、原則として一般法である民法及び借家法の適用があり、その契約関係を規定するについては、信頼関係の法理の適用があるものと

都営団地の立ち退き問題と高齢者

要望に沿った解決策の提示を

【教員からのコメント】

「どうぞべきである」とされた。つまり

「解すべきである」とされた。

公営住宅法にも借地借家法や判例の

PRRE (企業用不動産) に続き、

PRRE (公共用不動産) が課題だ。

PRREはサッチャーが英国病から救

都営住宅でも強制退去は不可といえ

ばいい、高層マンションは嫌という

要望を解決できる方法を、早く示し

て高齢者に居住の安心を

与えるべきである。

性に不安を感じている人もいた。立

ち退きたくない、耐震性は確保して

ほしい、高層マンションは嫌という

要望を解決できる方法を、早く示し

て高齢者に居住の安心を

不動産の不思議

不動産のふしき

不動産の不思議

不動産のふしき



喜ばしいこと。皆様の協力を賜物だろう。今後も発展を期待している」と祝辞述べた。

品川市長は「郡山に引き続

をしていく」とあいさつした。

再生プロジェクト」(後藤治

取り組んだ「大震災復興支援

活動」(東急不動産)、

被災地・石巻市で取り組ま

れた「白浜復興住宅」の「村」

建設に郡山が選ばれた行政

をしていく」とあいさつした。

再生プロジェクト」(後藤治